

新潟県

公民館たより

4

April 2022
No.818

TOPICS

新潟県公民館連合会 令和4年度役員紹介

今年度も市町村公民館館長の異動がありましたので紹介します。

* * *

会 長	久保田千昭 (小千谷市)
副 会 長	岩野俊彦 (上越市)
理 事	渡部和人 (新潟市)
評 議 員	佐久間伸一 (胎内市)
監 事	福井 真 (糸魚川市)
評 議 員	徳川 真 (糸魚川市)
評 議 員	波塚 一朗 (加茂市)
評 議 員	井浦 智明 (新発田市)
評 議 員	藤巻 久之 (柏崎市)
評 議 員	渡邊 隆久 (関川村)
評 議 員	平井 智子 (妙高市)
評 議 員	西潟 英男 (南魚沼市)
評 議 員	大桃 明 (魚沼市)
評 議 員	樋口 具範 (十日町市)
評 議 員	恋塚 忠男 (三条市)
評 議 員	渡邊 和義 (見附市)
評 議 員	堀 克彦 (燕市)
評 議 員	古川 健一 (湯沢市)
評 議 員	内山 純一 (津南町)
評 議 員	曾根 乘知 (出雲崎町)
評 議 員	堀 隆行 (弥彦村)
評 議 員	入澤 勇太 (刈羽村)
評 議 員	平山 祐子 (村上市)
評 議 員	羽田 正佳 (阿賀野市)
評 議 員	市橋 秀紀 (佐渡市)
評 議 員	佐藤 伸一 (聖籠町)
評 議 員	澤野 直也 (阿賀町)
評 議 員	天野美三男 (粟島浦村)
評 議 員	五井 勇二
評 議 員	村木 綾子

※令和4年度は役員改選の年です。任期は2年間です。会長、副会長、理事、

監事が替わります。会長は

令和2・3年度	下越地区
令和4・5年度	中越地区
令和6・7年度	上越地区
令和8・9年度	新潟市
令和10・11年度	下越地区
令和12・13年度	中越地区の予定です。
平成27年度理事會・評議員會で2年ごとに下越・中越・上越・新潟の順で会長を選出することになりました。	

県公連は、県内14の社会教育関係団体・機関の活動に協力しています。

役員の皆様からは、県内社会教育関係団体事業に協力いただいています。また、正副会長からは、新潟県社会教育委員、新潟県同和教育推進協議会、新潟県図書館協議会、新潟県租税教育推進協議会、新潟県明るい選挙推進協議会等の委員も務めていただいています。今年度第1回理事會・評議員會が5月20日(金)に行われます。事業計画や予算等について協議する予定です。協議の内容については、6月号で紹介いたします。(五井)

公民館たより編集委員

編集長 五井 勇二(事務局長)
編集委員は、生涯学習推進センター1名、上越地区1名、中越地区2名、下越地区1名、新潟市2名が選出されます。

編集會議を年1回開催し次年度の公民館たよりの編集内容などについて検討します。

公民館総合補償制度

公益社団法人 全国公民館連合会

この制度は公益社団法人全国公民館連合会の団体制度です。市町村の公民館および自治公民館、また公民館に準ずるものとして全公連が加入を認めたその他の施設等は名称を問わずご加入いただけます。

3つの補償で公民館活動をサポートします。

1. 行事傷害補償

全公連見舞金制度
+ 災害補償保険(公民館災害補償特約、熱中症危険補償特約)

2. 賠償責任補償

賠償責任保険(施設所有管理者特約、昇降機特約)

3. 職員災害補償

全公連見舞金制度
+ 普通傷害保険(就業中のみの危険補償特約)

補償範囲や対象者が広い制度です。

年1回の手続きで安心です。

掛金には割引制度もあります。

*このご案内は、本制度の概要を説明したものです。詳細については取扱代理店または引受保険会社までお問い合わせください。

■取扱代理店
(お問い合わせ・資料請求先)

エコー総合補償サービス株式会社 〒101-0047 東京都千代田区内神田2-6-9

TEL: 0120-636-717 (通話料無料) FAX: 0120-226-916 (通話料無料)

(受付時間: 9:15から17:00まで)

■引受保険会社

損害保険ジャパン株式会社 営業開発部第三課

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-3820 (受付時間: 9:00から17:00まで)



(SJNK19-12507) 2020年1月15日作成 [2001K-8]

特集 研修のすすめ 最初の一步を踏み出しませんか

活動を始めたい皆さんへ

耳より情報!

あなたの情報を新潟県生涯学習推進センターが運用する生涯学習情報提供システム「ラ・ラ・ネット」指導者情報の「市民先生」に登録しませんか。「市民先生」には子どもの体験活動や学習を支援する皆さんの情報が集まり、団体や市町村からの紹介要請で条件が合えば活動につなげることが可能です。

いま、団体や市町村の活動現場では、皆さまの力が必要です。資格や経歴を問わない活動も多くあります。あなたの気持ちを登録で生かしてみませんか。



ラ・ラ・ネットへの登録方法について

●登録用紙「指導者情報調査票」に記入し、県立生涯学習推進センターに郵送してください。

センターからのお知らせ

2022年4月13日
令和4年度 メディア研修会の開催について
趣旨 情報化の進展や、新潟県の広域性に対応した生涯学習の推進を目指し、ICTを活用して県民の生涯学習活...

2022年4月4日
5月上映会のお知らせ

2022年3月30日
習進センター利用の一部制限について

一覧へ

一覧へ をクリック⇒「お知らせ一覧」画面へ⇒『「市民先生」登録用紙について』を開く

公開情報項目
在住市町村、氏名、生年、あれば資格・経歴、主な指導内容、指導対象、指導できる地域、指導可能曜日、指導時間、指導条件、特記事項、費用、費用の内訳特記事項

●登録方法は二通りから選択できます。

- ・インターネット上に連絡先以外の情報が表示される登録
- ・インターネット上に情報が表示されない登録

●登録用紙のダウンロードは「ラ・ラ・ネット」トップページ「センターからのお知らせ」の「一覧へ」から入ります。(詳細は上記参照)

登録に関わる申込み・問い合わせ

新潟県立生涯学習推進センター

TEL 025-1284-6110
FAX 025-1284-6019
T950-86002
新潟市中央区女池南3-1-12
E-mail: nipc@mail.lalanelt.gr.jp



第33回全国公民館セミナー
(YouTube
オンデマンド開催)

コロナ禍で収録開催となった配信動画です。

概要

テーマ：これからの公民館
—アフターコロナの公民館—

主催：公益社団法人全国公民館連合会



↑動画はこちら

プログラム①～⑪

① 誰しもが、特別な物語を生きるために市民参加型映画と学びのエッジ(境界線)から (栗山宗大/脚本家)

② 文部科学省の公民館をめぐる動き (根本 幸枝/文部科学省総合教育政策局社会教育振興総括官)

③ 公民館の空間をデザインする (浅野 平八/日本大学生産学部 建築工学科元教授)

④ アフターコロナのウィズコロナ時代の社会教育 (小山 竜司/神奈川大学法学部 特任教授)

地域連携 コーディネーター等 研修会

すべての人が主役になるコミュニティの在り方を学ぶ

2022

対面で深まる学びがここにある

MAKINO Atsushi
東京大学大学院教授

牧野氏との熱い議論
小見氏によるグループワーク
「おらだり」看護隊の実践発表

KOMI Maiko
文科学者CSマスター

第1回	第2回	第3回	上・中越会場 小千谷市総合福祉センター 「サンラックおぢや」
6/21 (火)	7/13 (水)	9/8 (木)	
6/23 (木)	7/5 (火)	9/9 (金)	下越会場 県立生涯学習推進センター

時間 10:00～16:00
受付開始：9時30分

参加費 定員
無料 100名
7月5日のみ60名

申込み方法

- ◆当センターホームページ「ラ・ラ・ネット」の画面右上にある「センター研修会申込み」から送信
- ◆右の2次元コードより送信
- ◆上記の方法で申込みできない方のみ、電話にて受付
- ◆6月10日（金）申込み必

申込み 県立生涯学習推進センター
問合せ ☎ 025-284-6110

令和4年度 地域コーディネーター等研修会

開催要項

新潟県立生涯学習推進センター

1. 趣旨

教育支援活動に関わるスタッフやボランティア、学校教職員や行政職員に対し、学校・家庭・地域の連携・協働を推進するために必要な資質や能力を養うとともに、人材の確保を目指す。

2. 主催

新潟県教育委員会
新潟県地域家庭教育推進協議会

3. 共催

小千谷市教育委員会

4. 参加申込について

〈左記(1)～(3)の方法でお申込みください〉
(1) 県立生涯学習推進センターホームページ「ラ・ラ・ネット」の画面右上にある、赤枠の「セ



- ※1 申込み締切日：6月13日(月)
- ※2 定員100名(第2回目の県立生涯学習推進センター会場は60名)
- ※3 定員を超えた場合は抽選とします(全ての会に参加する方を優先します)。



- (2) 左下の2次元コードから簡単にお申込みできます。
- (3) ネット環境が整わない方のみ、電話(025-1284-6110)にてお申し込みください。

- ⑤ コロナ禍での公民館の今とこれから
(宮尾 有／熊本市花園公民館社会教育主事)
- ⑥ 地域コミュニティの原点は楽しい時間を共有すること
(野嶋 京登／浜松市富塚協働センター主任)
- ⑦ 「リモート」×「社会教育」の可能性
(熱田 有紀／広島市中央公民館社会教育主事)
- ⑧ Co-Minkanまちの茶の間をつくる
(出野 紀子／コミュニティ・デザイナー)
- ⑨ これからの公民館運営を考える
(シンポジウム：小山 竜司・宮尾 有・野嶋 京登・熱田 有紀・出野 紀子)
- ⑩ ナトコ映画「公民館」がもたらす！
(長澤 成次／放送大学千葉学習センター所長)
- ⑪ 公務員として公民館職員がイキイキ働くための作法
(堤 直規／キャリアコンサルタント、小金井市福祉保健部新型コロナウイルス感染症対策担当課長)



みんなの笑顔が見たくて…
南魚沼市読み聞かせ
ボランティアグループ
「たんぼぼ座」
(南魚沼市)

OG、福祉団体の職員等々、公

民館職員も交えて約10名程度、南魚沼市大和公民館を活動拠点に、南魚沼市大和地域の保育園、小学校の園児、児童を対象に、その親子の参加を呼びかけ、年に6回程度の絵本の読み聞かせを主としたついでに行っています。例えば子ども日のこのほり、七夕かざり、ハロウィン、そしてクリスマスやサンタクロースといった時節をとらえた絵本を読んだり、歌を歌ったり、簡単なこいのぼりやうちわ、お面なんかも作ったりしています。合併前から続いている事業で、もう30数年、スタッフのメンバーは変わりつつも地域の声に後押しされて現在に至っています。その中でも参加者が多いのが、真夏の風物詩「おぼけまつり」、スタッフがかわいい妖怪やおぼけに扮し、公民館の会議室をお

ぼけ屋敷に模様替え、雰囲気だけは遊園地等で行われている「こわいおぼけ屋敷」そっくり、毎年恒例の催しで、楽しみにしている親子もたくさんいます。会場に入ったとたん「キヤー、キヤー」と悲鳴にも似た声が多く、その声におびえて会場に入るのを尻込みしている子どもたちもいます。でも何とか会場内を一周して帰ってくると、泣きべそ半分の子も、出口でもらえるお菓子に次第に笑顔に、見ている方がどうなるかハラハラドキドキも、よかったねと一安心、何とか無事終了。このドキドキ感を味わいたくて毎年参加してくれるのかな。スタッフもプロ顔負けの怖がらせ方を目指して毎年精進、がんばっています。以上のような読み聞かせのついでを行うため毎月スタッフの打



合せ会を行い、前回の反省と次回の企画と準備を行って準備をしています。ただこの2年間、コロナ禍のため、主な事業は自粛メインのおぼけまつりもできていません。今年こそはと思っているところです。「たんぼぼ座」の名前のおぼろ、つまりは子どもたちのたんぼのような明るい満面の笑顔をたくさん見たいため。そして親子のふれあいの場としてすこしゆったりできる場と感じてもらえるため、参加費無料でがんばっています。公民館担当 牛木 治 記

視点
「わたしの
サイドプレイス」



新潟県教育庁生涯学習推進課
社会教育主事 猪又 慶太
生涯学習推進課2年目、今

年度から社会教育主事となり、今年度は昨

様々な方々に助けていただきながら、1年間社会教育に携わることができました。人とのつながりに感謝しています。さて、最近「サイドプレイス」という言葉を聞くことが増えました。自分にとってのサイドプレイスとはどこかな?と考えてみるのですが、思い浮かびません。今年こそは、できればいいなと思っています。自分の居場所の一つでも多くあったほうがいいです。一人の時間がほしい人もいます。逆につながりを求めている人もいます。例えば、子どもたちが家でゲームばかりしていると怒られてしまいますよね

：そんな子どもたちが集まれる場所があったら。家や職場、学校に居場所がないと感じている人もいるかもしれません。ちよつと話を聞いてくれる場所があったら。転居してきて不安な思いをしている人たちが気軽にに行ける場所があったら。公民館は、そんな人たちの「サイドプレイス」になり得る場所だと思います。WiFiを求めて小学生たちが放課後にゲームをやりに来てもいい。学校帰りに勉強に来る学生がいてもいい。散歩の途中にふらっと休憩することもOK。将棋の相手求めて行くとか誰かいる。特別なイベントを

しなくても、いつも誰かいる。そこでのつながりが新たなつながりを生む。たまには集まったメンバーで、何かやってみる? そんな場所が今、求められているのではと感じます。私もたまに実家に帰るとありがたいことに、今でも声をかけてくれる地域の方がいらっしゃいます。帰ってきていい場所なんだと感じます。公民館が地域の子どもたちにとって帰ってきたいい場所になってもらいたい。そして、その子どもたちが将来地域を支える存在になっただけでいいです。みなさんの「サイドプレイス」はどこですか?

掲 示 板

今後の会議予定

- 新潟県公民館連合会会計監査
日時：令和4年5月11日(水) 10:00～
会場：新潟市中央公民館 404 講座室
- 新潟県公民館連合会第1回理事会及び第1回評議員会
日時：令和4年5月20日(金)
理事会 10:00～
評議員会 13:30～

- 会場：新潟市中央公民館
理事会 405 講座室 評議員会 403・404 講座室
- 関東ブロック第1回理事会
日時：令和4年5月27日(金)
会場：茨城県水戸市
内容：令和3年度事業報告・会計決算報告について
令和4年度事業計画・予算案について
令和4年度全公連優良職員・永年勤続表彰の推薦について

実践記録シリーズ

生涯学習推進事業

地域住民の学びを支援する

「地域活動人材制度」

妙高市公民館

妙高市教育委員会では、市民の皆さんの生涯学習を推進するとともに、地域の自治組織などが取り組む地域活動を支援するため、また、子どもたちに様々な教育機会を提供するため、要望に応じて豊かな知識・技術・経験を持つ指導者を、地域コミュニティや地域のお茶の間、学校などへ紹介・派遣する「地域活動人材制度」を実施しています。

また、小中学校の取り組みは「子どもを育てる地域の連携事業」に位置付けられており、大人一人ひとりが子どもたちを支え、育んでいく社会を実現できるよう、地域住民や団体、学校関係者等が連携・協力し、地域で子どもたちの教育活動を支援しています。



制度の概要

対象となる事業

地域等…町内会事業、地域コミュニティ事業、地域のお茶の間の事業など

学校等…総合学習やクラブ活動など子どもたちの学びに関わること

対象とならない事業

地域等…個人での利用、営利を目的とする利用、生涯学習に関係のない草刈り等の作業
学校等…図書室の蔵書整理や環境整備等

活動事例

本・紙芝居等の読み聞かせ、教科等指導の補助、学校行事の支援、スポーツ指導、文化・芸術指導、講話・体験談、その他

利用料金

無料
※指導者への謝金は、1回の活動につき1,300円を市から支払い。ただし、活動時間が45分に満たない場合は65円、3時間以上を超える場合は2,600円を支払う。

取り組み事例

地域や園の取り組み

地域や園、放課後児童クラブ等が派遣を希望する場合は、市教育委員会生涯学習課で取りまとめを行い、希望する講師を派遣します。

令和3年度は、白山町町内会へ健康体操の講師をはじめ、わくわく放課後児童クラブへダンス講

師を、そして妙高高原こども園へ健康習慣づくり活動指導の講師を派遣しました。

換気やマスクの着用、アルコール消毒や検温を徹底し、延べ738名の方へ指導を行っていただきました。

市内小中学校の取り組み

学校が派遣を希望する場合は、コーディネーターが、派遣を希望する講師との調整を行っており、現在、4名のコーディネーターが12校を分担し、活動しています。

毎年、クラブ活動の講師や教科の指導補助、朝の読み聞かせなど様々な活動に係る講師を派遣しており、令和3年度は、延べ26,716名の生徒へ指導を行っていただきました。



▲小学校での活動の様子



▲白山町町内会の健康体操の様子



素顔拝見



新発田地区公民館

主事 村岡 龍成さん



令和4年3月20日に実施した成人式での写真

村岡主事は、2年前に採用され今年度二十歳になったばかりのフレッシュユマンで、小学校、高校と野球一筋だったので、体育会系の青年です。異動してきたと言いましたが同じ事務室内にある生涯学習課からの異動なので、彼とは出会って今年で3年目を迎えました。天然？な一面があり、出会ったばかりの出来事（笑）は今後忘れることなく私の中に残り続けるでしょう。

昨年度から新発田地区公民館に異動してきた笑顔が素敵な村岡主事を紹介します。

天然な彼は、他人を笑顔にしてくれる貴重なムードメーカー兼弟キャラで職員だけでなく講座の参加者からも愛されているようです。

彼の仕事ぶりですが、現役の時は一番バッテリーだったこともあり、素早く仕事に取り掛かります。その速さは野球部時代の走り込みからでしょうか？ 私も参考にします。

また、若さ溢れるアイデアをだし、昨年度担当した子ども事業は大盛況で終わることができました。

1年目・2年目で業務内容が変わり四苦八苦しているかもしれませんが、今後の彼の活躍に期待です。

〔新発田地区公民館 事業係 栗原大輝 記〕

インフォメーション

広瀬事務局長退任

県公連には平成29年度から5年間勤務いたしました。その間に70周年という大きな節目の年で70周年記念誌刊行に携われたことが印象深く思い出されます。この5年間の勤務にあたり各市町村公民館長様をはじめ、公民館関係者の皆様からご理解とご協力をいただいたことに心より感謝申し上げます。

今後、ますます公民館活動がより活性化し発展していくことを記念しております。

長い間お世話になりました。ありがとうございました。

令和4年度公民館だより執筆予定です。よろしく願いいたします。

◆公民館だより原稿執筆担当一覧 (818号～823号)

	視 点	ひろば	サークル	素顔拝見	実 践
R4年 4月	事務局		南魚沼市	新発田市	妙高市
6月		十日町市	村上市	田上町	出雲崎町
8月	事務局		阿賀野市	新潟市	聖籠町
10月		胎内市	三条市	糸魚川市	佐渡市
12月	事務局		阿賀町	見附市	小千谷市
R5年 2月		上越市	魚沼市	柏崎市	加茂市

編集後記

4月から事務局長を仰せつかった五井勇二と申し上げます。よろしく願いいたします。

心躍るはずの春なのに、心が重くなるニュースの多い毎日です。こんな時こそ仲間同士が「つとつ、まなぶ、むすぶ」を促す公民館の活動をされている利用者の皆さん、それを支える職員の方々の皆さんの重要性が増すと考えています。

(五井)

農業・農村が日々の生活を支えています

農業・農村は、安全・安心な食料を安定的に供給するとともに、国土や自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承などの多面的な機能を有しています。

本県農業・農村振興の取り組みに対する県民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

新潟県市町村農業農村振興対策協議会
会長(糸魚川市長) 米 田 徹

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内
TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609